

湘南広域都市行政協議会

令和5年度事業計画書

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書 目次

1 事務研究部会

- (1) 旅券発給事務の共同処理に係る連絡調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 人権・男女共同参画に向けた取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 広域合同研修講座の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (4) 新たな広域連携施策の調査研究
 - ①SDGs推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - ②スポーツチームとの連携による地域の活性化・・・・・・・・・・ 9
- (5) 養護老人ホーム湘風園の今後のあり方の検討・・・・・・・・・・ 11

2 都市農業部会

- (1) 2市1町の農畜水産物の魅力の発信・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (2) 新規就農者の受入及び定着支援による耕作放棄地の発生防止及び解消・・ 15

3 広域ごみ処理部会

- 「湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画」の推進及び進行管理・・・・・・・・ 17

4 広域文化活動部会

- 文化芸術活動の支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

5 広域情報部会

- I C T活用に関する共通課題の調査研究・情報共有・・・・・・・・・・ 21


6 広域環境部会

- 地球温暖化防止対策及び気候変動適応策の取組の推進・・・・・・・・・・ 23

7 産業振興部会

- 広域産業振興施策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	1 - (1) 旅券発給事務の共同処理に係る連絡調整																																		
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> ・藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の2市1町では、住民サービスの向上を図るための広域連携施策として、神奈川県から旅券発給事務の権限移譲を受け、平成24年7月2日に「湘南パスポートセンター（藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町）」を開設した。 ・2市1町の旅券発給事務所管部署による連絡調整会議を定例的に開催して、湘南パスポートセンターに係る事務の管理、執行について連絡調整を行うとともに、定例会で運営状況を報告している。 ・令和4年度は、当該年度末から予定されている一般旅券申請の一部電子化について、県の旅券発給事務所管部署と導入に向けての協議を重ね、課題等の整理を行った。 ・現在運営しているアイクロス湘南の賃貸借契約が令和9年5月末までのため、今後の運営に関して令和5年度の申請件数や実態の分析をしつつ、令和6年度末までには一定の方向性を示して行く。 																																		
3 事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・県から権限移譲を受けた旅券発給事務について、2市1町が共同で行うことにより、住民サービスの向上を図る。 ・SDGsの目標17に掲げられているグローバルパートナーシップの活性化の基礎となる旅券の申請・交付事務を確実に安定的に実施する。 																																		
SDGsとの関連	 																																		
	【目標11】住み続けられるまちづくりを						【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう																												
4 期待する成果	・身近な場所で旅券の発給申請や受取ができることにより、住民の利便性が高まる。																																		
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会等に湘南パスポートセンターの運営状況等を報告し、必要な調整を行う。 ・2市1町の旅券発給事務所管部署による連絡調整会議を定例的に開催して、湘南パスポートセンターに係る事務の管理、執行について連絡調整を行う。 ・新型コロナウイルス感染症以来、しばらく申請件数が減少していたが徐々に以前の申請件数に戻る傾向にあり、旅券事務の取扱件数等に変化が生じているが、従前どおり適正な事務執行体制を維持する。 ・令和4年度末から、国のデジタル・ガバメント計画に位置付けられているマイナンバーカードを活用した一般旅券申請の一部電子化が県下一律に開始となることから、円滑な導入及び運営を行う。 																																		
	スケジュール																																		
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> </table>												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">■ 2市1町連絡調整会議 ※県・市町旅券事務連絡会議</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">次年度事業■ 計画報告 ■2市1町連絡調整会議</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">旅券申請の（一部）電子化導入、運営</td> </tr> </table>															■ 2市1町連絡調整会議 ※県・市町旅券事務連絡会議						次年度事業■ 計画報告 ■2市1町連絡調整会議			旅券申請の（一部）電子化導入、運営											
			■ 2市1町連絡調整会議 ※県・市町旅券事務連絡会議						次年度事業■ 計画報告 ■2市1町連絡調整会議																										
旅券申請の（一部）電子化導入、運営																																			

6 今後の展望・方向性	取組の全体像			
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	適正かつ円滑な旅券発給事務の執行			
	旅券申請の（一部）電子化の導入、運営			
	旅券申請の電子化の導入、運営			
	<ul style="list-style-type: none"> ・年度毎の連絡調整を通じて課題解決を図り、適正かつ円滑な旅券発給事務を行っていく。 ・令和4年度に続く第2段として、令和6年度の導入が見込まれている新規申請を含む全ての一般旅券申請の電子化に向けて、情報収集など準備を進める。 			
7 予算見込額 (千円)	令和5年度 0	令和6年度 0	令和7年度 0	
8 予算要求額 (案)	節別	金額 (千円)	内訳等	
	報 償 費	0		
	旅 費	0		
	需 用 費	0		
	役 務 費	0		
	委 託 料	0		
	使用料及び賃借料	0		
	支出計	0		
	財源内訳	金額 (千円)	備考	
	特定財源	市町村振興協会助成金	0	湘南パスポートセンターの運営経費は、「2市1町の一般旅券の申請受理等に関する事務の委託に係る経費負担等に関する協定書」に基づき各市町で負担。
		事業費負担金(2市1町)	0	
その他		0		
一般財源	0			
収入計	0			
9 備考				

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	1 - (2) 人権・男女共同参画に向けた取組																																																																																				
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> ・2市1町が個別に実施している各種講座、研修会等の参加対象者（住民、職員）を平成21年度から2市1町エリアに拡大した。 ・平成22年4月に2市1町人権・男女共同参画連携推進会議運営要領を制定し、人権及びジェンダー平等・男女共同参画に関する特別講演会やDV防止リーフレットの共同作成、県・関係機関を加えての地域DV対応情報交換会を開催している。 																																																																																				
3 事業の目的	広域の見地から協議及び情報交換等を行うことにより、（1）人権関連施策、（2）ジェンダー平等・男女共同参画関連施策、（3）地域DV対応関連施策の推進を図る。																																																																																				
SDGsとの関連	 <p>【目標1】貧困をなくそう</p> <p>【目標3】すべての人に健康と福祉を</p> <p>【目標5】ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>【目標8】働きがいも経済成長も</p> <p>【目標10】人や国の不平等をなくそう</p> <p>【目標16】平和と公正をすべての人に</p> <p>【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>																																																																																				
4 期待する成果	各種講座等の参加機会拡大等による住民サービスの向上と行政の効率化、広域的なDV対応の実現。																																																																																				
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権及びジェンダー平等・男女共同参画に関する2市1町広域連携講演会の共同開催 ・人権及びジェンダー平等・男女共同参画に関する各市町個別の講演会・セミナー等の相互周知 ・DV防止リーフレットの共同作成および配布 ・人権・男女共同参画連携推進会議の開催（上記事業の検討および情報交換） ・県・警察・女性相談所・児童相談所等との地域DV対応情報交換会の開催 <p>これらの事業は、3に掲げるSDGsの各目標に基づき、取組を実施する。</p> <table border="1" data-bbox="347 1816 1473 2078"> <thead> <tr> <th colspan="12">スケジュール</th> </tr> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>講演会</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="12">DV防止リーフレットの共同作成及び配布</td> </tr> <tr> <td colspan="12">人権・男女共同参画連携推進会議・地域DV対応情報交換会の開催</td> </tr> <tr> <td colspan="12">各市町個別の講演会・セミナー等の相互周知</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	スケジュール												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							講演会						DV防止リーフレットの共同作成及び配布												人権・男女共同参画連携推進会議・地域DV対応情報交換会の開催												各市町個別の講演会・セミナー等の相互周知																							
スケジュール																																																																																					
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																										
						講演会																																																																															
DV防止リーフレットの共同作成及び配布																																																																																					
人権・男女共同参画連携推進会議・地域DV対応情報交換会の開催																																																																																					
各市町個別の講演会・セミナー等の相互周知																																																																																					

6 今後の展望・方向性	取組の全体像			
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	啓発事業の広域実施			
	<ul style="list-style-type: none"> ・人権及びジェンダー平等・男女共同参画分野の啓発事業として広域講演事業を実施する。引き続き、DV防止リーフレットの共同作成を行う。 ・令和5年度以降も、政策課題の共有を図るとともに、発信力強化に努める。 			
7 予算見込額(千円)	令和5年度 541	令和6年度 541	令和7年度 541	
8 予算要求額(案)	人権及びジェンダー平等・男女共同参画講演会事業			
	節別	金額(千円)	内訳等	
	報償費	303	講師200、司会20、手話・要約筆記78、託児5	
	旅費	0		
	需用費	83	チラシ(印刷)	
	役務費	8	振込手数料	
	委託料	0		
	使用料及び賃借料	0		
	支出計	394		
	財源内訳	金額(千円)	備考	
	特定財源	市町村振興協会助成金	394	(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用(R5:10/10助成)
		事業費負担金(2市1町)	0	
		その他	0	
	一般財源	0		
	収入計	394		
	DV防止のための意識啓発事業			
	節別	金額(千円)	内訳等	
	報償費	0		
	旅費	0		
	需用費	146	DV防止リーフレット(印刷)	
	役務費	1	振込手数料	
	委託料	0		
	使用料及び賃借料	0		
支出計	147			
財源内訳	金額(千円)	備考		
特定財源	市町村振興協会助成金	147	(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用(R5:10/10助成)	
	事業費負担金(2市1町)	0		
	その他	0		
一般財源	0			
収入計	147			
9 備考				

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	1 - (3) 広域合同研修講座の開催															
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度より、効果的な広域合同研修講座を実施するために、職員研修担当課と協議を重ね、平成27年度から研修を統合して実施している。 2市1町の職員を対象に、平成27年度から「フューチャーセッション研修講座」を開催し、チームビルディング研修及び広域行政に関する研修を実施している。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症抑止の観点から合同研修の開催を断念した。 令和3年度は、「フューチャーセッション研修講座」を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域別研修助成金が交付を受けられないこととなったため、当該研修は中止とした。それに代わり、市町村共同事業助成金を財源に、eラーニングを活用したSDGsに関する職員研修を開催した。 令和4年度は前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、地域別研修助成金の交付を受けられないこととなったため、市町村共同事業助成金を財源にSDGsに関する職員研修を開催することとした。 令和5年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続くことが予想されるため、状況を見極めて研修の実施方法を検討する。 															
3 事業の目的	<p>SDGs目標17の達成に向け、次の目的を持って事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 相互の行政サービスについて理解を深める。 交流を図ることにより、幅広い視野と広域的な行政感覚を身につける。 															
SDGsとの関連																
	【目標11】住み続けられるまちづくりを						【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう									
4 期待する成果	<ul style="list-style-type: none"> 職員の資質向上とともに、住民サービスの向上や行政の効率化につながる。 															
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度、4年度のSDGs研修を踏まえ、引き続きSDGsをテーマとした2市1町の職員を対象とした広域合同研修講座を開催する。 新型コロナウイルス感染症の影響が続くことが想定されるため、研修内容や実施方法について、引き続き検討を行う。 人材育成及び広域行政の視点を取り入れ、資質の向上を図るとともに率先して行動できる職員の育成を目指す。 															
	スケジュール															
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
開催骨子の検討									次年度の検討							
			内容の決定													
			調整及び準備						■研修の開催							

6 今後の展望・方向性	取組の全体像											
	令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	広域合同研修講座の実施											
	<ul style="list-style-type: none"> 2市1町で開催するメリットを十分活かしながら、広い視野を持った人材の育成に主眼をおいた研修を実施することで、実務にも反映できるスキルや手法を身につけていく。 											
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	279				445				445			
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等							
	報	償	費	250		講師謝礼						
	旅		費	0								
	需	用	費	26		研修用消耗品等						
	役	務	費	3		振込手数料等						
	委	託	料	0								
	使用料及び賃借料			0								
	支出計			279								
	財源内訳			金額 (千円)		備考						
	特定財源	市町村振興協会助成金		279		(公財) 神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成) ※令和5年度も引き続き地域別研修助成金が休止となったため。						
		事業費負担金(2市1町)		0								
		その他		0								
一般財源			0									
収入計			279									
9 備考												

7 予算見込額 (千円)	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	2,097		0		0	
8 予算要求額 (案)	住民向けSDGs講演会					
	節別		金額 (千円)		内訳等	
	報 償 費		1,140		講師謝礼、手話通訳、要約筆記者	
	旅 費		7		講師関係者交通費	
	需 用 費		101		チラシ印刷代等	
	役 務 費		41		入場券用はがき代、振込手数料	
	委 託 料		0			
	使用料及び賃借料		103		会場使用料	
	支出計		1,392			
	財源内訳		金額 (千円)		備考	
	特定財源	市町村振興協会助成金	1,392		(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)	
		事業費負担金(2市1町)	0			
		その他	0			
	一般財源	0				
	収入計	1,392				
	企業向けSDGsセミナー					
	節別		金額 (千円)		内訳等	
	報 償 費		100		講師謝礼	
	旅 費		0			
	需 用 費		1		講師等飲み物代	
	役 務 費		3		振込手数料	
	委 託 料		300		セミナー動画撮影・編集委託	
	使用料及び賃借料		0			
	支出計		404			
	財源内訳		金額 (千円)		備考	
	特定財源	市町村振興協会助成金	404		(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)	
		事業費負担金(2市1町)	0			
		その他	0			
	一般財源	0				
	収入計	404				
	啓発事業					
	節別		金額 (千円)		内訳等	
	報 償 費		0			
旅 費		0				
需 用 費		300		啓発物品		
役 務 費		1		振込手数料		
委 託 料		0				
使用料及び賃借料		0				
支出計		301				
財源内訳		金額 (千円)		備考		
特定財源	市町村振興協会助成金	301		(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)		
	事業費負担金(2市1町)	0				
	その他	0				
一般財源	0					
収入計	301					
9 備考						

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	1 - (4) 新たな広域連携施策の調査研究 ② スポーツチームとの連携による地域の活性化																							
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 湘南広域都市行政協議会の圏域である2市1町を拠点としたプロリーグ参入を目指すスポーツチームが存在している。その状況を活かし、様々な連携により地域資源として成長いただくことにより、地域の活性化につなげていこうとするものである。 内容としては、広報活動、地域住民が一体となって応援する機運の醸成、練習場や試合会場の確保、ホームタウン活動に対する支援など、2市1町がホームタウンの自治体としてチームを支援し、チームとともにスポーツ振興を通じた地域の活性化に取り組んでいく。 令和4年度は、スポーツの裾野拡大とホームタウンとなっているチームの周知啓発を図るため、子ども向けのスポーツ体験・交流イベントとして「湘南スポーツキッズフェスタ」を開催した。 																							
3 事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> スポーツチームとの連携を通して地域振興、地域貢献に取り組み、住民サービスの向上及び健康増進、豊かな生活を実現することを目的とする。 スポーツチームと様々な事業で幅広く連携することによって、スポーツチームを地域資源として魅力的なものとしていく。 健康的で住み続けられるまちづくりというSDGsの目標達成に向け、行政・住民・関係団体、そしてスポーツチームが連携して取り組むことを目指す。 																							
SDGsとの関連																								
	<p>【目標3】すべての人に健康と福祉を 【目標11】住み続けられるまちづくりを 【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>																							
4 期待する成果	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ観戦機会の提供や、選手との交流や指導などの機会を通じ、地域のスポーツの慣習化が進められる。 スポーツ面だけではなく様々な場面で連携することで、地域の活性化をもたらす協働のパートナーとなっていただく。 																							
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> スポーツチームと行政など、様々な関係者と相互に連携・連絡を密に取り、スポーツチームとどのような事業が実施できるのかなど、その実現の可能性について協議を行う。 スポーツチームとの連携促進により、地域の活性化や地域住民の方に愛着を持っていただくこと、さらにはスポーツチームの地域資源としての魅力向上にもつながる事業実施を検討する。 令和5年度においては、藤沢市で2市1町で実施するスポーツ体験・交流イベントを開催予定。 																							
	スケジュール																							
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
	情報共有																							
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="6">交流イベント開催に向けた打合せ</td> <td colspan="6">交流イベント</td> </tr> <tr> <td colspan="12">次年度以降の連携に関する検討</td> </tr> </table>	交流イベント開催に向けた打合せ						交流イベント						次年度以降の連携に関する検討											
交流イベント開催に向けた打合せ						交流イベント																		
次年度以降の連携に関する検討																								


6 今後の展望・方向性	取組の全体像								
	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	情報共有、打合せの実施			情報共有、打合せの実施			情報共有、打合せの実施		
	次年度以降の連携に関する検討			次年度以降の連携に関する検討			次年度以降の連携に関する検討		
<p>・令和6年度以降の連携に関しては、令和5年度中に方向性などの検討を行う。</p>									
7 予算見込額 (千円)	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	357			357			357		
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等				
	報	償	費	90	講師等謝礼				
	旅		費	0					
	需	用	費	37	消耗品費、チラシ印刷費				
	役	務	費	3	振込手数料				
	委	託	料	0					
	使用料及び賃借料			227	テント、音響機材賃貸借料(設置撤去含む) 会場使用料(免除できない施設利用時のみ)				
	支出計			357					
	財源内訳		金額 (千円)		備考				
	特定財源	市町村振興協会助成金		357	(公財) 神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)				
		事業費負担金(2市1町)		0					
その他		0							
一般財源		0							
収入計			357						
9 備考									

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	1 - (5) 養護老人ホーム湘風園の今後のあり方の検討【湘風園分科会】																																															
2 概要・取組経過	<p>【概要】 現在2市1町により運営支援している社会福祉法人湘南広域社会福祉協会「養護老人ホーム湘風園」(以下「湘風園」という。)は、昭和47年6月1日の開設(平成9年11月28日に拡張(新館))から50年が経過し、施設の老朽化や入居者の高齢化等への対応が課題となっている。 また、運営・財務面においても課題があることなどから、本館の建て替え及び湘風園の今後の経営について検討を行う。</p> <p>【取組経過】 令和2年度 施設運営上の課題となっていた定員について、実態に合わせた変更を協議 令和3年度 湘風園の業務委託により湘風園の今後のあり方・再整備をまとめた基本構想の策定に参画 令和4年度 湘風園の再整備の進め方及び2市1町の費用負担について検討</p>																																															
3 事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 湘風園の今後の健全運営に向けたあり方の検討及び取組を実施する。 SDGsの目標3に掲げる健康と福祉について、施設利用者の健康的かつ安定的な生活の場を確保し、福祉を促進する取組を実施する。 																																															
SDGsとの関連	 																																															
	<p>【目標3】すべての人に健康と福祉を</p> <p>【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>																																															
4 期待する成果	施設再整備後における一層の経営健全化の推進。																																															
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 湘南広域都市行政協議会定例会・連携懇談会で進捗状況を報告する。 養護老人ホーム湘風園のあり方に関する検討分科会は、必要に応じて各市町の専門部局の意見を取り入れ、湘風園が適正な再整備を行えるよう支援する。 																																															
	<p style="text-align: center;">スケジュール</p>																																															
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="12" style="text-align: center;">← 決定方針に基づいた具体的事業の検討・計画 →</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告 </td> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告 </td> <td colspan="4" style="text-align: center;"> 事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告 定例会への報告 湘風園理事会等 </td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">湘風園理事会等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">湘風園理事会等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">湘風園理事会等</td> </tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	← 決定方針に基づいた具体的事業の検討・計画 →												事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告				事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告				事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告 定例会への報告 湘風園理事会等				湘風園理事会等				湘風園理事会等				湘風園理事会等		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																					
← 決定方針に基づいた具体的事業の検討・計画 →																																																
事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告				事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告				事務研究部会→幹事会 分科会 ←→ 定例会への報告 定例会への報告 湘風園理事会等																																								
湘風園理事会等				湘風園理事会等				湘風園理事会等																																								

6 今後の展望・方向性	取組の全体像										
	令和5年度			令和6年度			令和7年度				
	基本設計・実施設計に向けた調査や準備、必要な予算措置など進捗に合わせて順次取り組む										
	設計・工事に向けて、必要な連絡調整を行う。併せて湘風園の円滑な運営を図ることを目的とする湘風園幹事会や湘風園の方向性を決めていく組織である評議員会、理事会の協議等を経て、湘風園の経営改善の取組の進捗確認を行いながら、湘風園の再整備について検討を進める。										
7 予算見込額 (千円)	令和5年度			令和6年度			令和7年度				
	0			0			0				
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)			内訳等					
	報	償	費	0							
	旅	費		0							
	需	用		0							
	役	務		0							
	委	託		0							
	使用料及び賃借料			0							
	支出計			0							
	財源内訳			金額 (千円)			備考				
	特定財源	市町村振興協会助成金		0							
		事業費負担金(2市1町)		0							
		その他		0							
	一般財源			0							
	収入計			0							
9 備考											

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	2 - (1) 2市1町の農畜水産物の魅力の発信																																																
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度以降、2市1町統一ブランド農産物等の創出に向け調査研究を進めていく中で、「地域の魅力発見ツアー」や「湘南花の展覧会」を開催し、消費者目線での地域ブランドについての調査を行ってきた。 平成28年度は、神奈川県の子成品種である「湘南ポモロン」にターゲットを絞り、商業者目線及び消費者目線での湘南ポモロンの価値を調査した結果、「湘南ポモロン」の価値は一定程度高いものがあるということがわかった。しかしながら、商業者においては、各市町の温度差が感じられ、生産者の「湘南ポモロン」に対する認識も異なっていることが判明した。このことから、2市1町で統一した課題解決策を実施していくこと、また同じスピード感をもってそれを実施していくことが困難な状況にあるという認識に至り、今後は各市町がそれぞれの課題に応じた手段によりPR活動を継続していくことが適切であると判断し、都市農業部会としての「地域ブランド創出事業」は廃止する方向で意見がまとまった。 平成29年度の「地域の魅力発見ツアー」については、旅行業法に抵触する恐れがあることも踏まえ検討した結果、開催を見送ることとした。また、「湘南花の展覧会」は、会場をテラスモール湘南から湘南モルフィルに移して開催し、新たな消費者に湘南の花のPRを行った。 平成30年度は、会場をテラスモール湘南に戻して「湘南花の展覧会」を開催した。 令和元年度は、会場を湘南モルフィルに移して「湘南花の展覧会」を開催した。このイベントは、参加者や来場者から好評を得ており、また生産者も市町の枠を超えて意欲的に取り組んでもらえていることから、広域イベントとしての開催価値は高いものであるため、部会としても今後も重点的に力を入れて事業継続していく予定である。その他の事業については、生産者等から具体的な要望が出た場合などは、事業実施に向けてそのニーズや必要性について検討していくこととした。 令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止とした。 <p>※平成29年度から事業テーマを「2市1町地域ブランドの創出」から「2市1町の農畜水産物の魅力の発信」に変更。</p>																																																
3 事業の目的	2市1町の農畜水産物を共同してPRすることにより、地域の消費者へその魅力を効果的に発信し、地産地消を促進する。																																																
SDGsとの関連	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【目標2】飢餓をゼロに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>																																																
4 期待する成果	2市1町が共同してPRすることにより発信力が強まり、2市1町の農畜水産物の消費活動の活性化が期待できる。																																																
5 事業の内容	<p>湘南花の展覧会の開催</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="12">スケジュール</th> </tr> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">開催骨子の検討</td> <td colspan="7">内容の決定→調整及び準備</td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: right;">■湘南花の展覧会の開催</td> </tr> </tbody> </table>	スケジュール												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	開催骨子の検討					内容の決定→調整及び準備							■湘南花の展覧会の開催											
スケジュール																																																	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																						
開催骨子の検討					内容の決定→調整及び準備																																												
■湘南花の展覧会の開催																																																	


6 今後の展望・方向性	取組の全体像											
	令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	湘南花の展覧会の開催											
	<p>「湘南花の展覧会」は、参加者や来場者から好評を得ており、また生産者も市町の枠を越えて意欲的に取り組んでもらえていることから、広域イベントとしての開催価値は高いものがあるため、事業は継続していくこととし、毎年度、その実施結果について検証、課題整理を行い、次年度の開催に活かしていくこととする。また、その他の事業については、生産者等から具体的な要望が出た場合などは、事業実施に向けてそのニーズや必要性について検討していくこととする。</p>											
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	552				552				552			
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等							
	報	償	費	46	生産者による講習会等講師謝礼、巡回員謝礼等							
	旅		費	0								
	需	用	費	33	花育関連資材、消耗品、PR活動費用等							
	役	務	費	13	収入印紙代、保険料							
	委	託	料	460	展覧会会場設置・撤去、ポスター作成							
	使用料及び賃借料			0								
	支出計			552								
	財源内訳		金額 (千円)		備考							
	特定財源	市町村振興協会助成金		552	(公財) 神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)							
		事業費負担金(2市1町)		0								
		その他		0								
	一般財源		0									
収入計		552										
9 備考	「湘南花の展覧会」は、湘南花の展覧会実行委員会が主催する。											

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	2 - (2) 新規就農者の受入及び定着支援による耕作放棄地の発生防止及び解消																																																																	
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に「藤沢市、茅ヶ崎市及び寒川町広域連携による新規就農者受入支援及び農地情報の提供に関する協定書」を締結し、統一ルールによる新規就農者受入支援及び農地情報の提供を開始した。 平成27年度からは、新たに新規就農者同士の交流・意見交換の場を設ける事業を開始し、講師を招いての販路拡大についての講習会や、他市町の優良新規就農者のほ場見学などを実施した。 平成29年度は、一般社団法人神奈川県農業会議の方を講師に招き、農業者の労務管理ポイント、労災保険制度特別加入制度、農の雇用事業についての講習会を実施した。 平成30年度は、新規就農者と各市町の農業委員を対象に、神奈川県農業技術センター普及指導部野菜課の職員を講師に招き「病害虫の生態と対策」について講習会を実施した。 <p>「貸出希望農地情報の共有」については、全国農地ナビが稼働している状況を踏まえ、全国農地ナビを活用しながら、新規就農者の希望に応じて各市町で詳細情報を共有することとした。また、新規就農者の受け入れ要件の見直し及び整理を行った。</p> <p>国の新規就農者に対する補助金である「農業次世代人材投資資金（経営開始型）」では、制度改正により新たに交付2年目終了後の新規就農者に、評価区分を3段階とした中間評価を行うことが義務づけられた。この中間評価の実施方法について検討を行い、試行実施期間における評価項目及び基準を決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度は、新規就農者を対象に、トキタ種苗(株)大根研究農場の見学会、先進農家である(株)久松農園のほ場見学及び意見交換会を実施した。 令和2年度は、新規就農者を対象に、茅ヶ崎市の先進農家である伊右衛門農園のほ場見学を実施した。 令和3年度は、新規就農者を対象に、平塚市の先進農家であるいかす平塚圃場のほ場見学を実施した。 令和4年度は、新規就農者を対象に、相模原市の先進農家の出荷施設の見学を実施した。 																																																																	
3 事業の目的	<p>持続可能な社会の実現のための開発目標であるSDGs (Sustainable Development Goals)の目標のうち「2 飢餓をゼロに」(飢餓を終わらせ、食糧安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。)にも結び付く取組であろう新規就農者数の増加、またその定着を促進することにより、耕作放棄地の発生防止及び解消を図る。</p>																																																																	
SDGsとの関連																																																																		
4 期待する成果	<p>【目標2】飢餓をゼロに</p> <p>【目標9】産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>【目標15】陸の豊かさを守ろう</p> <p>【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>																																																																	
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ①統一ルールによる新規就農者受入支援 ②新規就農希望者情報の共有 ③貸出希望農地情報の必要に応じた提供 ④新規就農者の集いの開催 (ほ場見学) <p>スケジュール</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①新規就農者受入支援</td> <td colspan="12" style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td>②新規就農希望者情報の共有</td> <td colspan="12" style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td>③貸出希望農地情報の必要に応じた提供</td> <td colspan="12" style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>開催骨子の検討</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>内容の決定→調整及び準備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>■新規就農者の集いの開催(ほ場見学)</td> </tr> </tbody> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	①新規就農者受入支援	→												②新規就農希望者情報の共有	→												③貸出希望農地情報の必要に応じた提供	→												④	開催骨子の検討				内容の決定→調整及び準備							■新規就農者の集いの開催(ほ場見学)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																						
①新規就農者受入支援	→																																																																	
②新規就農希望者情報の共有	→																																																																	
③貸出希望農地情報の必要に応じた提供	→																																																																	
④	開催骨子の検討				内容の決定→調整及び準備							■新規就農者の集いの開催(ほ場見学)																																																						

6 今後の展望・方向性	取組の全体像												
	令和5年度				令和6年度				令和7年度				
	新規就農者の受入及び定着支援による耕作放棄地の発生防止及び解消												
	<ul style="list-style-type: none"> 毎年度、事業実施状況について検証、課題整理を行い、新規就農者が円滑に就農できるよう、事業を継続していく。また、次世代の農業者として継続的な経営ができる新規就農者を増やすため、定着支援にも力を入れる。 近年、農地法等の改正や、都市農地の貸借に関する新制度がスタートするなど、農業行政を取り巻く環境はめまぐるしく変化している。新規就農者支援も含め、この変化に対応できるよう、2市1町で適宜情報交換、協議、協力等をしていく。 												
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度				
	177				177				177				
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等								
	報	償	費	20		ほ場見学先謝礼 10,000×2か所							
	旅	費		0									
	需	用		9		消耗品購入費 (鉛筆・用紙類・インク代等)							
	役	務		9		振込手数料、保険料等							
	委	託		0									
	使用料及び賃借料			139		バス使用料 (有料道路通行料を含む)							
	支出計			177									
	財源内訳			金額 (千円)		備考							
	特定財源	市町村振興協会助成金		177		(公財) 神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)							
		事業費負担金(2市1町)		0									
		その他		0									
	一般財源			0									
収入計			177										
9 備考													

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	3 「湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画」の推進及び進行管理												
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> ・湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画（令和3年度改定）の短期計画である「神奈川県湘南東地域循環型社会形成推進地域計画（第四次計画）」を令和3年度に策定し、2市1町で廃棄物の減量化等に取り組んでいるところである。 ・上記実施計画等に基づき、過去には寒川広域リサイクルセンター及びリサイクルプラザ藤沢の整備を行ってきた。また、平成30年度より実施してきた藤沢市北部環境事業所2号炉の整備を令和4年度で完了した。 ・現在、茅ヶ崎市環境事業センター粗大ごみ処理施設の整備を進めている。 ・藤沢地域及び茅ヶ崎・寒川地域のし尿処理施設広域化方針を令和4年度に策定した。 ・神奈川県を含めた湘南東ブロックごみ処理広域化調整会議の開催や、2市1町でのワーキングを行うことにより実施計画の進行管理をするとともに、廃棄物減量化の情報交換等を行っている。 ・令和4年度には、環境省の「プラスチックの資源循環に関する先進的モデル形成支援事業」の採択事業として、製造事業者と連携して使用済プラスチック製品の自主回収・リサイクルを推進し、事業実施による環境面・経済面での効果検証を行った。 												
3 事業の目的	「湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画」の推進及び進行管理												
SDGsとの関連	  												
	<p>【目標6】安全な水とトイレを世界中に</p> <p>【目標12】つくる責任つかう責任</p> <p>【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>												
4 期待する成果	広域でごみ処理を行うことにより費用面、環境面において効率化が図れる												
5 事業の内容	<p>湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画に基づき、次の事業を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2市1町において廃棄物の減量化・資源化を推進する。 ・「神奈川県湘南東地域循環型社会形成推進地域計画（第四次計画）」に掲げる各種施策を実施する。 ・前期計画である「神奈川県湘南東地域循環型社会形成推進地域計画（第三次計画）」における目標の達成状況について事後評価を実施する。 ・茅ヶ崎市環境事業センター粗大ごみ処理施設整備工事を実施する。 ・石名坂環境事業所の大規模整備に向けた準備（長寿命化計画の策定、生活環境影響調査の着手等）を進める。 ・し尿処理広域化方針に基づき、し尿の共同処理に関することや共同処理に係る費用負担の割合に関すること等を検討し、地方自治法に基づく事務委託手続きを進める。 ・令和4年度に形成した「プラスチックの資源循環に関する先進的モデル事業」を推進していく。 												
	スケジュール												
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">・粗大ごみ処理施設整備工事（茅ヶ崎市）</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	・粗大ごみ処理施設整備工事（茅ヶ崎市）											
	・粗大ごみ処理施設整備工事（茅ヶ崎市）												
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">・石名坂環境事業所大規模整備に向けた準備（藤沢市）</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	・石名坂環境事業所大規模整備に向けた準備（藤沢市）											
・石名坂環境事業所大規模整備に向けた準備（藤沢市）													
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">・し尿処理広域化に向けた地方自治法に基づく事務委託手続きに取り組む</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	・し尿処理広域化に向けた地方自治法に基づく事務委託手続きに取り組む												
・し尿処理広域化に向けた地方自治法に基づく事務委託手続きに取り組む													
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ごみの減量化・資源化推進事業</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	・ごみの減量化・資源化推進事業												
・ごみの減量化・資源化推進事業													
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">・プラスチックの資源循環促進事業</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>	・プラスチックの資源循環促進事業												
・プラスチックの資源循環促進事業													
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>													

		取組の全体像									
		令和5年度			令和6年度			令和7年度			
6 今後の展望・方向性		湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画の進行管理									
		神奈川県湘南東地域循環型社会形成推進地域計画（第四次計画）の進行管理									
		各処理施設の整備及び支援事業の実施									
		ごみの減量化・資源化の推進									
		し尿処理施設広域化のための事務委託手続き等協議						し尿処理広域化実施計画の策定			
		焼却処理施設の広域化の検討									
	令和3年度に改定した「湘南東ブロックごみ処理広域化実施計画」に基づき、各市町の施設整備工事を進めるとともに、将来的な施設の広域化・集約化に向けた検討を進める。										
	7 予算見込額 (千円)		令和5年度			令和6年度			令和7年度		
			0			0			0		
	8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)			内訳等				
報 償 費		0									
旅 費		0									
需 用 費		0									
役 務 費		0									
委 託 料		0									
使用料及び賃借料		0									
支出計		0									
財源内訳		金額 (千円)			備考						
特定財源		市町村振興協会助成金		0							
	事業費負担金(2市1町)		0								
	その他		0								
一般財源		0									
収入計		0									
9 備考											

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	4 文化芸術活動の支援																																																																								
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度から令和2年度（コロナ禍により令和3年度に延期）まで「湘南の魅力発見プロジェクト」と称して、2市1町の住民が地域の魅力を地元出身の若手アーティストとともに再発見する事業を行ってきた。事業最終年の令和3年度には、コロナ禍の中でプロジェクトの総括事業を行った。 プロジェクトを行っていく一方で、各市町の文化芸術活動を行う市民団体では、参加者の高齢化や、コロナ禍により文化活動や成果発表の場が制限を受けているといった大きな課題を抱えていることを認識している。 このため、令和4年度の部会では、各市町の文化行政の在り方について情報交換を行ったり、各市町で抱える課題を洗い出し意見交換をしたりするなど、今後部会で取り組むべき課題について改めて検討した。令和5年度も引き続き、今後の文化芸術活動の促進や活性化のために部会内で課題を丁寧に整理し、長期的視野に立った効果的な取組を、どのようにして共同で行っていくべきか検討し決定していく。 																																																																								
3 事業の目的	文化芸術活動の担い手育成と、2市1町における文化芸術の発展と推進																																																																								
SDGsとの関連	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> </div> <p>【目標4】質の高い教育をみんなに 【目標11】住み続けられるまちづくりを 【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>																																																																								
4 期待する成果	自治体の域を超え、幅広い世代における文化芸術活動へ理解と参加が進み、自治体内における文化活動の活性化が図られ、地域における暮らしの質を高めるとともに、様々な文化芸術を継承していく。																																																																								
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化活動団体で活動する人々の高齢化や、若年層への啓発活動は2市1町共通の課題である。また、コロナ禍において活動自粛や制約を真っ先に受けたことも、今後の文化芸術活動の振興において重要な課題である。 これらの課題を踏まえて、部会内で意見交換を行いながら、自治体の枠を超えて効果的な支援策等を考えることが必要である。文化・芸術の裾野を広げ、継承し、次世代につなげていくことを目指して、あらゆる世代が生涯学習や文化活動に触れ、活動する機会を提供するにはどうしたらよいか、長期的視野に立って取組んでいく。 令和5年度は引き続き部会内で意見交換を行い、今後部会として長期的に取り組んでいく活動について決定するとともに、令和6年度に向けた準備を進めていく。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="12">スケジュール</th> </tr> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="3">部会内での検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: right;">→</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="3">令和6年度に向けた検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td colspan="12" style="text-align: right;">→</td> </tr> </tbody> </table>	スケジュール												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						部会内での検討							→																	令和6年度に向けた検討							→											
スケジュール																																																																									
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																														
					部会内での検討																																																																				
→																																																																									
					令和6年度に向けた検討																																																																				
→																																																																									






6 今後の展望・方向性	取組の全体像												
	令和5年度				令和6年度				令和7年度				
	意見交換・効果的な事業実施の決定				講演会やワークショップ等の実施				意見交換・部会の方向性の検討				
	→				→				→				
	令和6年度に講演会やワークショップ等を実施する場合は、報酬費等の経費が必要になる可能性がある。												
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度				
	0				0				0				
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等								
	報 償 費		0										
	旅 費		0										
	需 用 費		0										
	役 務 費		0										
	委 託 料		0										
	使用料及び賃借料		0										
	支出計		0										
	財源内訳		金額 (千円)		備考								
	特定財源	市町村振興協会助成金		0									
		事業費負担金(2市1町)		0									
		その他		0									
	一般財源		0										
	収入計		0										
9 備考													

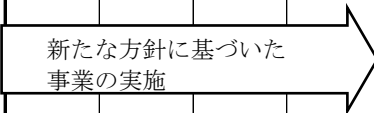

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	5 ICT活用に関する共通課題の調査研究・情報共有																																																																								
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は各自治体におけるDXの推進につき、各自治体の取り組み状況の共有や直面している課題、および解決のための方策について議論を深めた。 国で策定された自治体DX推進計画の重点取組事項として挙げられている「情報システムの標準化・共通化」、「行政手続のオンライン化」等への対応について情報共有等を行った。 昨年度に引き続き、会議の運営方法として、「3密（密閉・密集・密接）」を避けるため、従来の集合型の会議ではなく、Web会議システムを活用して会議を開催した。 広域情報部会の今後の方向性について検討を行った。 																																																																								
3 事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 各団体のICT活用に関する共通課題に対して、調査研究や情報共有を行うことにより、課題解決を図る。 SDGsの目標8に掲げられている持続可能な経済成長や働きがいのある人間らしい雇用、目標9に掲げられている強靱なインフラ構築等について、自治体DX推進計画の重点取組事項の調査研究、情報共有を行い促進を図る。 																																																																								
SDGsとの関連	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> </div> <p>【目標8】働きがいも経済成長も 【目標9】産業と技術革新の基盤をつくろう 【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>																																																																								
4 期待する成果	<ul style="list-style-type: none"> 各団体の状況に応じたICT活用の推進 																																																																								
5 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の実績を踏まえて、行政におけるICTの活用方法について、国で策定された自治体DX推進計画の重点取組事項として挙げられている「情報システムの標準化・共通化」や「行政手続のオンライン化」等について、議論及び情報共有を行うとともに、本部会における従来からのテーマであった社会保障・税番号制度における取組の状況、自治体クラウドの推進に関する検討状況の共有及びオープンデータ活用の推進等に努めていくこととし、2市1町で連携して行うことにより効果が見込まれるものについては、連携して実施することを検討する。 各団体において課題に対する取組状況の報告や検討事項に対して、意見交換・情報共有を行う。 最新のICT活用事例等についての情報収集、動向調査を実施する。 社会情勢等を踏まえて最新のICT活用に関する研修を実施する。 検討結果について、情報共有及び課題等の整理を行い、今後の活動の展望や方向性について検討する。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="12">スケジュール</th> </tr> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">取組状況の共有、課題洗い出し</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td colspan="6">課題に対する取組状況の報告、情報共有</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="12">最新事例の情報収集、動向調査・ICT活用に関する研修実施</td> </tr> <tr> <td colspan="7"></td> <td colspan="5">課題等の整理、今後の方向性検討</td> </tr> </tbody> </table>	スケジュール												4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	取組状況の共有、課題洗い出し												課題に対する取組状況の報告、情報共有												最新事例の情報収集、動向調査・ICT活用に関する研修実施																			課題等の整理、今後の方向性検討				
スケジュール																																																																									
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																														
取組状況の共有、課題洗い出し																																																																									
課題に対する取組状況の報告、情報共有																																																																									
最新事例の情報収集、動向調査・ICT活用に関する研修実施																																																																									
							課題等の整理、今後の方向性検討																																																																		

6 今後の展望・方向性	取組の全体像												
	令和5年度				令和6年度				令和7年度				
	共通課題の調査研究・意見交換・部会のあり方について検討 												
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2市1町の共通課題を中心に意見交換、情報共有、調査研究を継続的に行う。 ・ 2市1町にて連携して行うことにより効果が見込まれる事業については、積極的に連携し、事業を行っていく。 ・ 事業の目的や具体的な事業内容を踏まえながら、部会のあり方について検討を行う。 												
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度				
	0				0				0				
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)				内訳等						
	報	償	費	0									
	旅		費	0									
	需	用	費	0									
	役	務	費	0									
	委	託	料	0									
	使用料及び賃借料			0									
	支出計			0									
	財源内訳			金額 (千円)				備考					
	特定財源	市町村振興協会助成金		0									
		事業費負担金(2市1町)		0									
		その他		0									
一般財源			0										
収入計			0										
9 備考													

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	6 地球温暖化防止対策及び気候変動適応策の取組の推進
2 概要・取組経過	<p>平成20年11月に、地球温暖化防止を広域で推進するため、湘南広域都市行政協議会の活動の一環として、新たに「省エネ・省資源行動及び緑の保全等による地球温暖化防止に向けた取組の推進」を取組テーマに位置付けた。そして、広域環境部会（湘南エコウェーブ）を立ち上げ、地球温暖化の解決に向けて取り組みを進めており、令和元年度からは新たに、気候変動適応策の取組として、外部講師を招き、「気候変動の現状とその対策」をテーマに、職員研修を実施した。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、市民・町民が集う事業は全て中止し、啓発物品として「エコバッグ」を作成・配布のみ（街頭キャンペーンにて机上配布等）実施した。</p> <p>令和3年度は、「みどりの保全セミナー」「環境バスツアー」は中止したものの、エコバッグを作成し「街頭キャンペーン」における啓発事業に活用したほか、「講演会」「職員研修」については、オンラインを活用するなど工夫をして、実施した。</p> <p>令和4年度は、「みどりの保全セミナー」「環境バスツアー」はオンラインを活用し、一部内容を変更するなど、コロナ禍に対応した事業を展開している。</p>
3 事業の目的	広域的な政策課題である地球温暖化防止対策及び気候変動対策に協力して取り組む。
SDGsとの関連	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>14 海の豊かさ を守ろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>15 陸の豊かさ も守ろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナーシップで 目標を達成しよう</p> </div> </div> <p>【目標7】エネルギーをみんなにそしてクリーンに 【目標13】気候変動に具体的な対策を 【目標14】海の豊かさを守ろう 【目標15】陸の豊かさも守ろう 【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>
4 期待する成果	湘南地域に広く意識啓発を図ることができ、さらには、市民・町民間での環境に関する情報共有が図られ、湘南地域住民の意識向上につながる。
5 事業の内容	<p>持続可能な社会の実現のための開発目標であるSDGsのうち、「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「13 気候変動に具体的な対策を」「14 海の豊かさを守ろう」及び「15 陸の豊かさも守ろう」の4つの目標を下記の取組と結び付け、地球環境全体を意識することができるよう取組を発展させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」では、再生可能エネルギーなど環境に関して先進的な取組をしている企業などをオンラインで見学する。また、広域連携施策に係る調査研究テーマとして継続して行ってきた水素に関する先進技術や技術革新等の情報収集、燃料電池自動車の普及施策等について検討する。 「13 気候変動に具体的な対策を」では、市民・町民、事業者等を対象とした気候変動適応策に関する講演会を実施する。 「14 海の豊かさを守ろう」では、10月から12月にかけて各市町で開催する環境イベントなどの機会を捉え、使い捨てプラスチックの削減をよびかけるため環境啓発品(エコバッグ)の配布を行う。 「15 陸の豊かさも守ろう」では、地球温暖化防止対策に繋がる森林の役割とその大切さを子どもたちに伝え、さらに生物が多種多様に生存することの大切さを学べる「みどりの保全セミナー」を実施する。 その他の取組として、地球温暖化防止対策に関する啓発活動として、6月の「環境月間」や環境イベントなどに併せ、展示パネルの設置や啓発活動を実施する。 また、「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」では、年間を通して各市町でインクカートリッジの回収をよびかける。

5 事業の内容	スケジュール																			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
		■広域環境部会 第1回会議			■広域環境部会 第2回会議	■みどりの保全セミナー ■企業見学		■広域環境部会 第3回会議		■広域環境部会 第4回会議										
			■環境月間							■講演会	■職員研修									
	地球温暖化防止対策及び気候変動適応策に関する普及啓発活動																			
	インクカートリッジ里帰りプロジェクトへの参加																			
6 今後の展望・ 方向性	取組の全体像																			
	令和5年度				令和6年度				令和7年度											
																				
																				
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度以降については、新型コロナウイルス感染症や社会情勢等を反映し、広域環境部会の方針の変更や事業の改廃等を検討し決定していく。 																				
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度											
	400				400				400											
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等															
	報	償	費	230		講師謝礼 (みどりの保全セミナー、気候変動適応策に関する講演)														
	旅		費	0																
	需	用	費	167		環境啓発品														
	役	務	費	3		振込手数料														
	委	託	料	0																
	使用料及び賃借料			0																
	支出計			400																
	財源内訳			金額 (千円)		備考														
	特定財源	市町村振興協会助成金		400		(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)														
		事業費負担金(2市1町)		0																
その他		0																		
一般財源			0																	
収入計			400																	
9 備考																				

湘南広域都市行政協議会 令和5年度事業計画書

1 テーマ	7 広域産業振興施策の推進
2 概要・取組経過	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度以前は、2市1町管内の事業者による工業見本市への共同出展を行うことで、事業者の出展に対する負担軽減や、地域性をアピールすることで集客力の強化を行ってきた。また、小学生を対象とした「ものづくりワークショップ事業」において、企業間の交流促進を図りながら、中小企業が直面する課題等の共有・ワークショップの展開をしてきた。 令和4年度では、展示会を視察し、最先端の技術やデザイン、PR方法についての見聞を広げ、今後のものづくりや情報発信の参考としてもらうとともに、2市1町内でのものづくり企業の横のつながりを創出し、事業者間の交流促進を図ることを目的として実施予定であったが、コロナ感染者急増等の理由から、参加者への安全面を考慮し、やむを得ず中止となった。 令和5年度からは、企業の抱える人材不足等の課題解決のため、セミナー及び工業系高校の生徒と一緒にワークショップを開催。事業所の魅力を発信できるようなPR力を身に付けてもらい、今後の人材確保のための広報活動等への参考としてもらう。また、高校生とのマッチングや、参加者同士のつながりを創出し、交流促進を図る。 その他、商工会議所・商工会と連携した「各種セミナー」、湘南産業振興財団と連携した「湘南創業機運醸成フォーラム」、「湘南ビジネスコンテスト」、「スタートアップ・ツーリズム」等を実施している。 令和5年度からは令和4年度まで行っていた4事業を、3事業に整理し進めていく予定としている。その中で新規施策の検討や実施事業の改善を図るため、地域経済団体と密な関係を構築するとともに、他の関係機関等からの協力も得ながら広域で産業振興に取り組んでいく。
3 事業の目的	2市1町の行政、地域経済団体、大学等が連携し、広域的に実施することで効果的な産業振興施策の推進を行う。
SDGsとの関連	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> </div> </div> <p>【目標9】産業と技術革新の基盤をつくろう 【目標17】パートナーシップで目標を達成しよう</p>
4 期待する成果	2市1町の行政や関係機関が持つ地域資源やネットワーク等を有効活用することにより相乗・補完効果が得られ、2市1町管内の事業者同士のつながり創出や、行政としても幅広い知見を得ることができる。
5 事業の内容	<p>【セミナー&ワークショップ事業】 企業の抱える人材不足等の課題解決のため、今後の人材確保のための広報活動等へ活かせるようなPR力の向上、また、高校生とのマッチングや、参加者同士のつながりを創出し、交流促進を図ることを目的として、セミナー及び工業系高校の生徒とのワークショップを開催する。</p> <p>【湘南広域創業支援事業】 創業者や新事業進出事業者との接点を作り関係性を構築することで、当該事業者が抱える課題の解決やニーズへ応え、スタートアップ支援とノウハウの蓄積を行う。</p> <p>【情報共有・勉強会】 従来から行ってきた経済団体（商工会議所、商工会、湘南産業振興財団）との情報共有及び地域課題の調査研究を行う。 また、取り組む課題等に応じて専門的な知見を有する金融機関や学術機関、その他関係機関の協力も得ながら実効性のある施策に取り組む。</p>

5 事業の内容	スケジュール											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	■セミナー&ワークショップ事業											
	湘南広域創業支援事業											
情報共有・勉強会												
6 今後の展望・方向性	取組の全体像											
	令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	産業振興施策の推進				産業振興施策の推進				産業振興施策の推進			
	事業見直し・新規施策の調査・検討				事業見直し・新規施策の調査・検討				事業見直し・新規施策の調査・検討			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2市1町の地域経済団体（商工会議所・商工会、湘南産業振興財団）との連携体制を強化し、地域の課題にあった支援を推進する。 また、産業振興部会として地域の課題の発見と解決や事業者ニーズの把握といったスキル向上のため、地域経済団体だけではなく、地域の金融機関や大学といった関係機関を交え、情報の共有や知識習得の場の創出を行う。 ・ より実効性のある広域産業振興施策を推進するため、経済情勢や事業者ニーズ等を踏まえ、既存事業についてはPDCAを行うとともに新規施策の検討・実施をしていく。 											
7 予算見込額 (千円)	令和5年度				令和6年度				令和7年度			
	351				351				351			
8 予算要求額 (案)	節別		金額 (千円)		内訳等							
	報	償	費	0								
	旅		費	0								
	需	用	費	0								
	役	務	費	1		振込手数料 880円						
	委	託	料	350		セミナー&ワークショップ事業委託料 349,800円						
	使用料及び賃借料			0								
	支出計			351								
	財源内訳			金額 (千円)		備考						
	特定財源	市町村振興協会助成金		351		(公財)神奈川県市町村振興協会の市町村共同事業助成金を活用 (R5:10/10助成)						
		事業費負担金(2市1町)		0								
その他		0										
一般財源		0										
収入計			351									
9 備考												